

第92期 報告書

平成23年4月1日 ▶ 平成24年3月31日



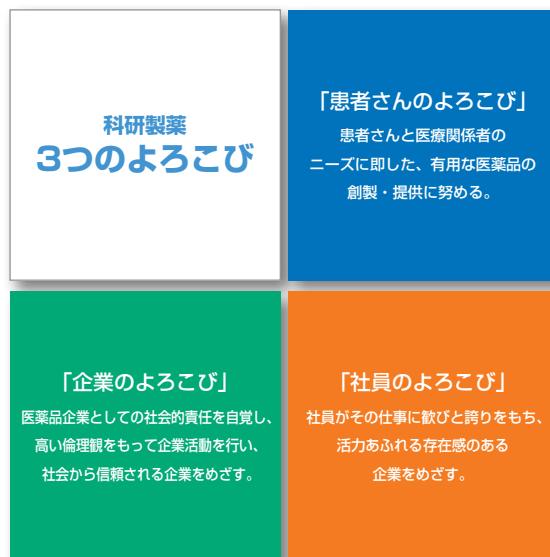
科研製薬株式会社

証券コード 4521



一人でも多くの方に
笑顔を取りもどしていただくために
優れた医薬品の提供を通じて
患者さんのクオリティ・オブ・ライフの
向上につとめる。

—— 企業理念 ——



—— 経営理念 ——



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の第92期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業概況をご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期は医療用医薬品を中心とした主力品等が順調に伸長し、増収・増益を達成いたしました。

この業績を踏まえ、10期連続となる増配等を行い、株主の皆様への利益還元につとめました。

平成24年度は増収・増益の事業計画でスタートしており、既に発表しておりますとお増配を予定しております。引き続き、株主の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの信頼と期待に応えるべく努力してまいります。

今後ともご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成24年6月



代表取締役社長 大沼 哲夫



事業の概況 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

■ 事業の経過及び成果

業績の概況

当社グループの当連結会計年度の業績は、主力の医薬品・医療機器が売上げを伸ばし、売上高は87,997百万円（対前期比1.8%増）、営業利益は15,180百万円（対前期比7.1%増）、経常利益は14,803百万円（対前期比7.9%増）となりました。当期純利益は、投資有価証券評価損の計上や、税制改正に伴う繰延税金資産の取崩しを行いました結果、8,282百万円（対前期比0.8%増）となりました。

● 薬業

医薬品・医療機器につきましては、主力品の関節機能改善剤「アルツ」、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」、後発医薬品が売上げを伸ばし、前期に導入しまし

た血液凝固阻止剤「クレキサン」も売上げに寄与しました。慢性動脈閉塞症治療剤「プロサイリン」、経皮吸収型鎮痛消炎貼付剤「アドフィード」は減収となりました。

農業薬品の売上げにつきましては増収となりました。

その結果、売上高は85,564百万円（対前期比1.9%増）、営業利益は13,698百万円（対前期比7.4%増）となりました。

なお、海外売上高は2,670百万円となりました。

● 不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコートの地代であります。売上高は2,432百万円（対前期比0.8%減）、営業利益は1,481百万円（対前期比3.7%増）となりました。

年間配当金

第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期
円 銭 8 25	円 銭 10 00	円 銭 12 00	円 銭 15 00	円 銭 17 00	円 銭 20 00	円 銭 26 00	円 銭 30 00	円 銭 36 00	円 銭 40 00

■ 第93期（平成25年3月期）業績の見通し

売上高につきましては、「アルツ」のほか「セプラフィルム」の伸長に後発医薬品も寄与して、増収を見込んでおります。

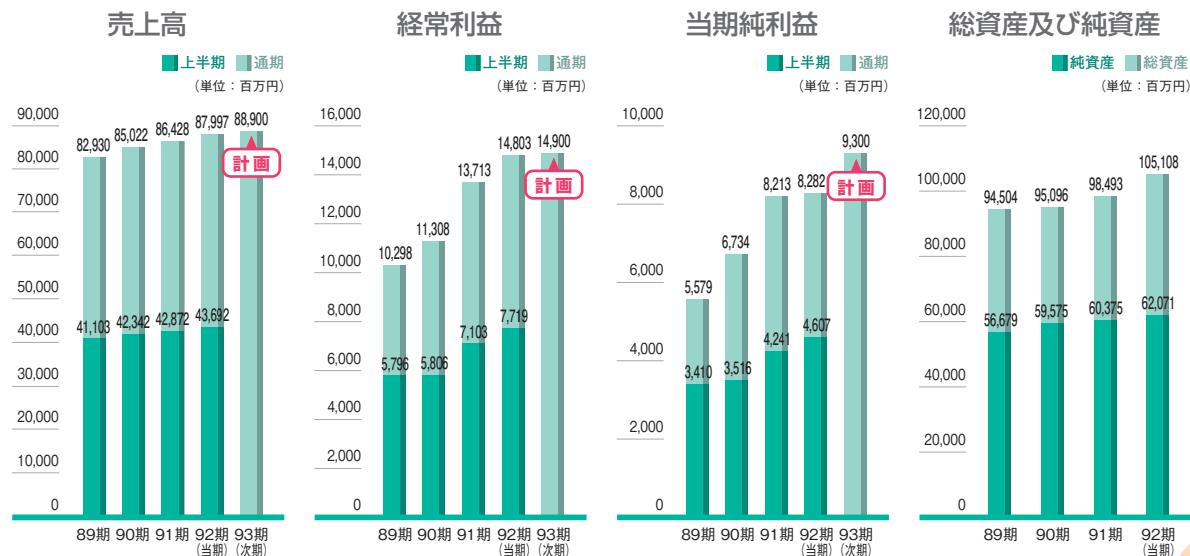
利益面につきましては、売上高増加の影響のほか、販売費及び一般管理費の効率的な使用により、増益となる見通しであります。

次期の見通しにつきましては、連結

売上高は88,900百万円、営業利益は15,400百万円、経常利益は14,900百万円、当期純利益は9,300百万円を見込んでおります。

またその結果、年間配当につきましては、普通株式1株当たり44円と増配を予定しております。

財務ハイライト（連結）



■ 研究開発

医薬品を中心に農薬、動物薬などの基礎的研究、臨床試験等の研究開発を行っております。

当連結会計年度の研究・開発の状況は次のとおりであります。

臨床開発段階のものとしたしまして、爪真菌症治療剤（KP-103）は、カナダのバリエント社（旧ダウ・ファーマシューティカル・サイエンシズ社）と共同で実施しておりましたフェーズⅢ試験（国際共同試験）を終了し、申請準備中であります。歯周病治療剤（KCB-1D）は、フェーズⅢ試験を終了し、申請準備を進めておりましたが、医薬品医療機器総合機構との相談を経て、追加試験を実施することとしたしました。骨折治癒促進剤（KCB-1B）は、フェーズⅡ試験を終了し、次相について継続検討中であります。肺高血圧症治療剤「ベラス」(TRK-100STP) の効能追加として、東レ株式会社と共同で腰部

脊柱管狭窄症に対するフェーズⅡ試験を継続実施中であります。また、関節機能改善剤「アルツ」(SI-657) の効能追加として、生化学工業株式会社と共同で腱・靭帯付着部症に対するフェーズⅡ試験を実施中であります。

農業薬品の開発につきましては、水稲用除草剤「ペントキサゾン」の混合剤の適用拡大登録を取得しました。殺菌剤「ポリオキシシン」は、適用拡大登録のほか、「ベジターボ顆粒水和剤」の新規登録を取得しました。

開発テーマの状況

開発コード	適応症	開発段階
KP-103	爪真菌症	申請準備中
KCB-1D	歯周病	PⅢ
KCB-1B	骨折	PⅡ終了 次相準備中
TRK-100STP	腰部脊柱管狭窄症	PⅡ
SI-657	腱・靭帯付着部症	PⅡ

Topics

◆「リピディル[®]錠53.3mg、錠80mg」を新発売

高脂血症治療剤「リピディル[®]錠53.3mg」「リピディル[®]錠80mg」を発売いたしました。従来のカプセル剤から小型の錠剤へと剤形を変更したことにより、患者さんにとってさらに飲み易くなりました。

当社はこれからも、より良い製品を提供していくことで、患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上につとめてまいります。



◆爪真菌症治療剤「KP-103」のフェーズⅢ試験結果が発表

当社が創製した爪真菌症治療剤「KP-103」（一般名：エフィナコナゾール）の導出先であるカナダのバリアント社（旧ダウ・ファーマシューティカル・サイエンシズ社）より、同社が主導し当社も参加しているフェーズⅢ試験（国際共同治験）について、良好な結果が得られたとの発表がなされました。

この結果をもとに、日本国内における製造販売承認の取得に向けて、申請の準備を進めてまいります。

◆吸収性局所止血材「TDM-621」で販売提携

当社と扶桑薬品工業株式会社は、株式会社スリー・ディー・マトリックスが医療機器として製造販売承認申請中である、吸収性局所止血材「TDM-621」の日本国内における販売提携について基本合意に達しました。

発売後は、癒着防止吸収性バリア等で培ってきた外科領域での営業力とノウハウを活かし、市場への浸透を図ってまいります。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期		科目	当期	
	平成24年3月31日現在	前期 平成23年3月31日現在		平成24年3月31日現在	前期 平成23年3月31日現在
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	63,214	56,885	流動負債	36,354	31,466
現金及び預金	9,543	14,729	支払手形及び買掛金	16,331	12,293
受取手形及び売掛金	32,032	27,119	短期借入金	8,390	8,390
有価証券	8,308	2,305	未払金	5,010	4,088
たな卸資産	10,926	10,299	未払法人税等	3,420	3,625
繰延税金資産	1,110	1,178	賞与引当金	1,088	1,113
その他	1,296	1,254	その他	2,113	1,953
貸倒引当金	△ 3	△ 2	固定負債	6,682	6,651
固定資産	41,893	41,607	繰延税金負債	150	179
有形固定資産	28,368	28,148	退職給付引当金	5,753	5,620
建物及び構築物	16,724	17,522	その他	778	850
土地	5,455	5,454	負債合計	43,036	38,117
その他	6,188	5,170	【純資産の部】		
無形固定資産	966	396	株主資本	61,520	60,145
投資その他の資産	12,558	13,062	資本金	23,853	23,853
投資有価証券	6,422	6,079	資本剰余金	11,587	11,587
繰延税金資産	4,899	5,220	利益剰余金	38,672	33,806
その他	1,236	1,761	自己株式	△ 12,592	△ 9,100
貸倒引当金	△ 0	△ 0	その他の包括利益累計額	550	229
資産合計	105,108	98,493	その他有価証券評価差額金	550	229
			純資産合計	62,071	60,375
			負債・純資産合計	105,108	98,493

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	87,997	86,428
売上原価	44,928	44,069
返品調整引当金戻入額	—	5
返品調整引当金繰入額	3	—
売上総利益	43,065	42,364
販売費及び一般管理費	27,884	28,185
営業利益	15,180	14,179
営業外収益	241	191
営業外費用	618	657
経常利益	14,803	13,713
特別利益	0	5
特別損失	237	173
税金等調整前当期純利益	14,566	13,545
法人税、住民税及び事業税	6,071	5,521
法人税等調整額	212	△ 189
少数株主損益調整前当期純利益	8,282	8,213
当期純利益	8,282	8,213

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,285	13,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,563	△ 6,302
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,904	△ 7,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額	816	△ 469
現金及び現金同等物の期首残高	17,035	17,504
現金及び現金同等物の期末残高	17,851	17,035

子会社の状況

科研不動産サービス株式会社、科研ファルマ株式会社の2社があります。

連結株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	23,853	11,587	33,806	△ 9,100	60,145	229	—	229	60,375
当期変動額									
剰余金の配当			△ 3,416		△ 3,416				△ 3,416
当期純利益			8,282		8,282				8,282
自己株式の取得				△ 3,491	△ 3,491				△ 3,491
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						321	—	321	321
当期変動額合計	—	—	4,866	△ 3,491	1,374	321	—	321	1,695
当期末残高	23,853	11,587	38,672	△ 12,592	61,520	550	—	550	62,071



株式の状況 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	360,000,000株
発行済株式の総数	101,879,461株
株主数	13,242名

大株主（上位10名）

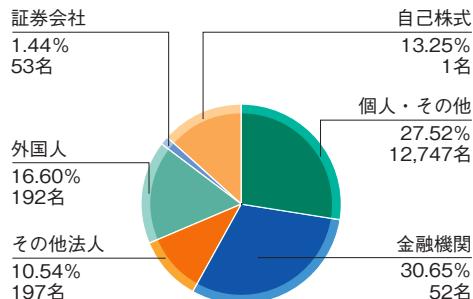
株主名	持株数 千株	持株比率 %
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社（信託口）	4,890	5.53
東レ株式会社	4,589	5.19
株式会社みずほ銀行	3,937	4.46
農林中央金庫	3,686	4.17
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	3,283	3.71
日本生命保険相互会社	1,700	1.92
科研製薬従業員持株会	1,645	1.86
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口9）	1,446	1.64
メロンバンク エヌエー アズ エージェント フォーイッククライアントメロンオムニバス ユーエスベンション	1,389	1.57
共栄火災海上保険株式会社	1,248	1.41

(注) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式（13,498,376株）を除いて計算をしております。

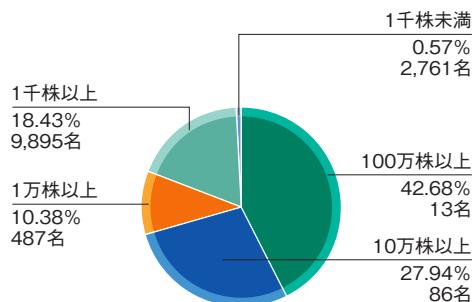
自己株式の状況

平成23年3月31日現在の自己株式数	10,306,088株
当期における取得自己株式数	3,153,000株
当期における買取単元未満株式数	39,288株
当期における買増単元未満株式数	0株
平成24年3月31日現在の自己株式数	13,498,376株

所有者別分布



所有株式数別分布



株価の推移





会社の概要 (平成24年3月31日現在)

会社名	科研製薬株式会社
英文会社名	KAKEN PHARMACEUTICAL CO.,LTD.
資本金	23,853百万円
創業	1948 (昭和23) 年3月1日
主要な事業内容	医薬品、医薬部外品、医療機器、動物用医薬品、 農業薬品、飼料添加物の製造販売及び不動産の賃貸
従業員数	1,668名 (連結)
主要な事業所 (平成24年4月1日現在)	本社 東京都文京区本駒込二丁目28番8号 支店 札幌 (北海道札幌市)、 仙台 (宮城県仙台市)、 東京・東京第二 (東京都豊島区)、 名古屋 (愛知県名古屋市)、 大阪 (大阪府大阪市)、 広島 (広島県広島市)、 福岡 (福岡県福岡市) 営業所 全国69ヶ所 研究所 京都府京都市、静岡県藤枝市 工場 静岡県藤枝市



文京グリーンコート

取締役・監査役及び執行役員

(第92回定時株主総会終結後の新体制)

代表取締役会長	乾	四	朗
代表取締役社長	大	沼	哲夫
常務取締役	小	島	進
常務取締役	小	西	博一
常務取締役	家	田	佳弘
常務取締役	柴	田	昇
取締役	石	田	雅朗
取締役	遠	藤	孝雄
常勤監査役	星	井	文雄
常勤監査役	柴		和夫
監査役	吉	澤	壽美雄
監査役	櫻	井	利雄

執行役員	仲	内	荘八
執行役員	長	田	均
執行役員	野	木	森克己
執行役員	青	木	巖
執行役員	中	村	賢一
執行役員	横	山	政明
執行役員	高	橋	昭
執行役員	高	橋	敏幸



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日 定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告により当社ウェブサイト (http://www.kaken.co.jp/) に掲載いたします。 なお、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

■ 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

